

令和6年度 第1回 坂出市中小企業・小規模企業振興会議 会議録

日時：令和6年10月10日（木）10：00～

場所：坂出市役所本庁舎3階 中会議室1

<会議次第>

1. 開会 2. 会長挨拶 3. 今年度実施予定の施策について
4. その他 5. 閉会

<出席委員>

11名（4名欠席）

<委員意見>

○今年度実施予定の施策について

（高校生等起業家育成プログラム事業について）

- ・学校にもっと理解を得れば参加者を増やせるのでは。普通科にも広げていけるとよい。
- ・継続した取り組みとして定着させて欲しい。また、サカビズや関係者で実施できるのであれば、まちづくりというテーマ的にも、事後のフォローも含めて良いのでは。
- ・中高生に対しては、地元企業を知ってもらうという取り組みも有効であるとする。富山県の「14歳の挑戦」など参考となる事例ではないか。

（基本方針2（ひととまちを健幸にする事業展開）について）

- ・あまり進んでいないとのことだが、坂出市中小企業・小規模企業進歩基本計画の特色でもあるため、力を入れていかなければならない。
- ・創業や移住などの面からもヘルスケア産業について手厚く支持すること、ヘルスケア周辺産業について、各企業の取り組みをまとめて発信することで、坂出の「健幸」イメージを広げていけるのではないか。

（創業支援チャレンジショップについて）

- ・チャレンジショップは良い取り組みだと思うが、最長1年では短いようにも思える。
- ・人工土地の活用については、もう少し大きな視点で見ることも必要。

（支援制度の情報提供等について）

- ・坂出商工会議所では創業塾の同窓会を実施したが、効果的な取り組みだった。意欲のある事業者のネットワークの重要性を認識した。情報の提供、支援機関との連携についても、本当に効果的な取り組みとなるような事例が知りたい。